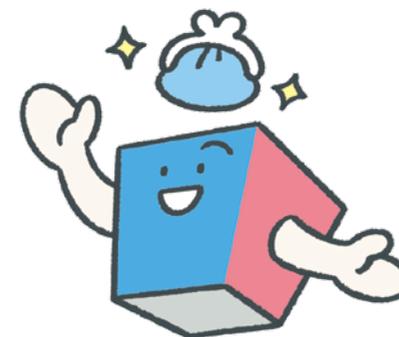


未来を良くする

お金の 使い方

SDGs×金融^{きんゆう} = ありがとうのつながり



NOMURA

企画／発行：野村ホールディングス株式会社 サステナビリティ推進室
構成／制作：上田社一 笹尾実和子 (Think the Earth) 編集／執筆：岩井光子
デザイン：武田英志 小島花恵 (hooop) イラスト：長野美里
協力：栢之間倫太郎 山藤旅間 高橋純司 高橋伸明 吉田 茂 (新渡戸文化学園) 印刷・製本：株式会社大川印刷

※野村ホールディングス株式会社は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。
この冊子は一般社団法人シンク・ジ・アースが主催する「SDGs for School」との協力により制作しました。

2022年3月31日 初版発行
2023年3月31日 第2版発行

©2022 野村ホールディングス株式会社 ※教育以外の目的での本冊子の無断転載・複製を禁じます。

“お金”って そもそも何だろう？



お金がなかった古代、欲しいものを手に入れる方法は物々交換だった。お互いが同じくらい欲しいと思うもの同士を交換し合っていたんだね。このやりとりが盛んになって市場のような場所ができると、交換は物品そのものでなく、貝や石、米、布などを通して行われるようになった。

お金の元祖はこうした物品貨幣で、次第にみんなが価値を感じる金、銀、銅など希少金属が使われるようになっていった。長く保管できる点では良くなったものの、たくさん持ち運んだりするのは大変だったことから、金属を溶かして丸くかたどった小さな硬貨が生まれた。紙幣はもともと硬貨の預かり証だったといわれているよ。

WARMING UP
WORK

スタート

100円あったら
何に使う？

1000円あったら
何に使う？

どんな時に
お金が欲しいと思うかな？

買った、貯金する以外に
お金を使ったことはあるかな？

昔のお金いろいろ



そういえば、
お金に関する漢字の
多くに貝がつく！



貝貨

宝貝などがやりとりされた。きれいな貝を集めたいくなる気持ちは古代の人もあったんだね。中国などで使われていたよ

エレクトロン貨

紀元前7世紀ごろのリディア王国(現在のトルコ)で登場した世界初の鑄造コイン

Electrum trite, Alyattes, Lydia, 620-563 BC.jpg by Classical Numismatic Group, Inc. <http://www.cngcoins.com> is licensed under CC BY-SA 3.0

富本銭

日本で最初のお金は7世紀後半の飛鳥時代に作られた。中国のお金を参考にした銅のコインだった



交子

10世紀ごろ、中国でお金の預かり証として発行された。世界初の紙幣とされる



信頼が支えるお金

欲しいもの、必要なものと交換する目的で使われ始めたお金は、やがて貿易が始まって遠い国の人もたくさん製品をやりとりするようになると、世界共通の基準が必要になった。始めはいつでも同じ価値の金(ゴールド)と交換できることを約束したしくみ(金本位制度)が作られた。1930年以降、この制度は終わり、今は各国の銀行が法律をもとにお金の発行量を決めているよ(管理通貨制度という)。

貴重な金属と交換しなくても、みんながお金には価値があると信じることで、やりとりが成立するようになった。今のお金を支えるのは、お互いの信頼関係なんだね。

\\ 未来を良くする //

お金の使い方

お金は信頼関係の上にやりとりが成立している。普段の何気ない買い物も、払ったお金はその商品を作る会社の利益やそこで働く人たちの賃金にもつながっていて、ぐるぐる社会を巡っている。お金は自分がやりたいことを代わりにやってもらうことへの感謝や支援の印にもなっているんだ。自分が欲しい、手に入れたいと思う気持ちに加えて、将来どんな社会が実現してほしいか、どんなことにがんばる人を応援したいか、使い道をよく考えていくと、お金は未来を良くする活力になってくれる。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標

誰もが幸せで暮らしやすい、平和な世界を作ろうとみんなが協力して決めた「SDGs (エス・ディー・ジーズ)」の達成に必要な応援資金は、毎年約600兆円ともいわれている。みんなで力を合わせてお金の良い循環を作っていく必要があるんだ。

Mission Start!

ある日、おじいちゃんが1万円のおこづかいと4つの穴を持つ不思議な貯金箱をくれた



すると、貯金箱が立ち上がって突然話し出した!!



この本では消費 貯蓄 投資 寄付の4つの使い方を勉強していくよ



もしおこづかいで1万円もらったら、4通りの使い方があなかで、君ならどう使う? 理由も考えてみよう

消費



必要なものやサービスをお金で買うことを消費という。普段の買いものだけでなく、毎日使う水や電気、電車やバスでの通学、塾などの習いごと、スマホにもお金はかかる。消費は私たちがお金を通して社会とつながる入り口にもなっている。

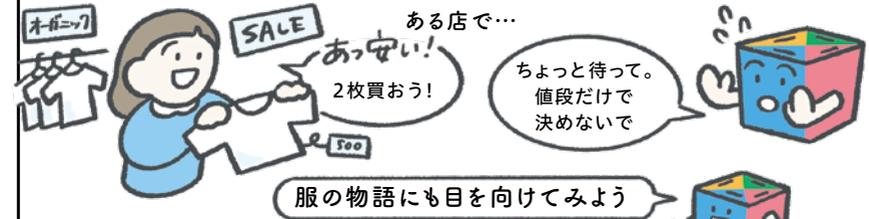
考えてみよう!

お金を使って今までで一番うれしかったのはどんなとき?

Answer:

お金を一円も使わない日はないかもしれない。私たちはそのくらい毎日、お金を通して近所の定食屋から赤道近くでカカオ豆を育てる生産者まで、あらゆる人とつながっている。近所の店のご主人なら人柄もよくわかるけど、アフリカの生産者はどうだろう? 会ったこともなければ、生活環境もわからない人が作ったものはどう選べばいいだろう? 分業が進んだ1980年代以降は安い製品をいっぱい作るため、賃金の安い国にどんどん工場を移した。安くたくさん作ることが良いことばかりでないのはなぜなんだろう? 遠い国の人とつながりを改善するために、消費者にできることはあるかな?

商品の目に見えない部分を考えてみよう!



見えない部分



気になるkeyword 調べてみよう!

聞いたことがある用語に
チェック☑してみよう!

サプライチェーン

商品の原材料をそろえて、作って、運んで、売って、買うまでの流れをこう呼ぶよ。消費者が流れ全体を知ることができる?

サステナブルラベル

資源の使い方や労働者の働き方にきちんと気を配って作られた製品かどうか、見てわかるマークがあるよ。

南北問題

SDGsの前にあったMDGs (ミレニアム開発目標)ではこの問題解決がメインだった。SDGsで加わった視点はどんなことかな?

フェアトレード (公正な貿易)

お金は貿易を通して発展してきたと歴史の話にあったけど、今の貿易には感謝や支援の気持ちがきちんと示されているかな?

心の会計 (メンタル・アカウンティング)

人は時に無計画な出費をしてしまうことがある。例えば、普段と旅行へ出かけたときの買いものの仕方に違いはないかな?

モノカルチャー経済

モノカルチャー経済の問題点は何だったかな? 途上国の人たちが貧しさから抜け出すにはどうしたらいいんだろう?

ADVANCED WORK

見つけたサステナブルラベルのうち、「最も応援したい」と思ったものを発表し合おう

column



幸福をもたらさない浪費

消費は楽しいけど、依存性もある。一度だけと思いながらやめられなくなってしまうのが、例えばゲーム課金。国民生活センターによると、小中高生のオンラインゲーム課金のトラブルを巡る相談件数は、2019年度からの1年で2557件から3723件へと5割近く増えている。親に内緒で150万円以上課金してしまったケースもあったという。勢いにまかせた無駄使い(浪費)から良いつながりは生まれにくい。課金後にほとんどの人がむなしさや後悔を感じたというアンケート結果もある。便利なキャッシュレス決済も、後払いのクレジットカードなどはお金が見えない分、使い過ぎる危険性があるから気をつけよう。

買いものする時はものの一生をイメージしてみるといい。人や社会、地球環境への影響を気遣って作られたものを選んで買うことを「エシカル消費」と呼ぶ。作られた背景や作り手の代わりに共感し、納得して買ったものに囲まれる生活には幸福感が増す。フリマアプリやスリフトショップで着なくなった服をやりとりするのも、ものを長く大切にする消費行動の一つだ。既に実践している人も多いかもしれないね!

WORK

近所のスーパーで地球や生産者にやさしい方法で作られたことを示すマークを探そう!

貯蓄

ちよちく



お年玉をたくさんもらって、家族から「貯金しなさい」と言われた経験は誰にでもあるんじゃないかな。大きなお金は銀行に預けた方が良いといわれるのはなぜなんだろう？
そもそも貯金箱に貯めておくのと、銀行に預けるのは、どう違う？

考えてみよう！

お金を貯めるのは何のため？

Answer:

お金を貯めるのは、普段のおこづかいでは買えない何かを買う準備だったり、将来の安心のためだったりする。銀行に口座を作って貯めておけば、お金を思いつきで使ってしまったたり、なくしてしまう心配は減る。必要な時に近くのATMでいつでもお金の出し入れができるし、ネットで買い物をする時も口座経由で支払いができて便利だ。大事なお金を安全に管理してくれる場所として、銀行はすごく頼もしい。でも、みんなのお金を預かるだけが銀行の役割かという、実はそうじゃない。預かったお金を、お金が必要な人や会社に貸し出すのも、銀行の大切な仕事の一つなんだ。

銀行に預けると なんでお金が増えるんだろう??



ねえ、久しぶりに通帳記帳してみたら、たった1円だけど、増えてるよ。気づかなかった！

預かってもらってるのに増えるなんて、すごいね～



ちょっと銀行のしくみを見てみようか



お金を預ける



10万円預かる

とっておかず貯金、貯金。

利息
①円
...



BANK

お金を借りる



10万円貸す

新規事業を始めたい

利子
1000円
...

この差額が銀行の利益になるんだよ



日本は世界的に見て、多くのお金を貯蓄する傾向があるんだ

家計の金融資産に占める
現金・預金の割合

日本	アメリカ	ユーロ圏
54.3%	13.3%	34.3%

お金を貯める、使う。どちらも大事だけど、海外と差があるのはなぜかな

へえ～

じゃ、銀行がそのお金をどんな会社や人に貸しているのかも気になるなあ



気になるkeyword 調べてみよう!

預金貸出為替

銀行のお金の動きは、大きくこの3つに分けられる。それぞれどんな動きのことかな?

利息と利子の違い

どちらも貸したり、預けてもらった金額に応じて支払う追加分のこと。銀行はどう使い分けている?

日本銀行、て?

お札の価格の下に「日本銀行」と印刷されているね。誰がお金を預ける銀行なんだろう?

直接金融と間接金融

みんなから一旦お金を預かってから必要な人に貸し出す銀行は、どちらの金融機関かな?

ダイベストメント

SDGsの観点から、投資や融資を引きあげたり、預けたお金を別の金融機関に移し替えることだよ。どんな理由で移すのかな?

寄付型貯金

利息の一部を寄付に回すタイプの預金があるよ。定期預金に取り入れている銀行が多い。

ADVANCED WORK

身近な銀行の貸し出し先を調べよう。銀行がお金を貸すのをやめた例もあるよ。なぜかな?

column



預金ではお金は増えない時代?

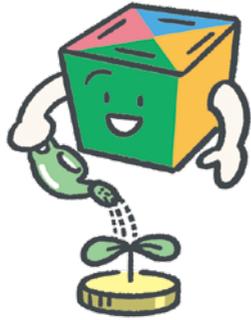
銀行に預けたり、借りたりしたお金に対して支払われる利息や利子を「金利」と呼ぶ。この金利が年8%に達した1980年には、郵便局の定額貯金が10年で倍になった。つまり、銀行預金が増える時代だった。でも超低金利時代といわれる今は、普通預金の利息は年0.001%。100万円を1年預けても利息はわずか10円。銀行に預けてもお金はほぼ増えなくなった。それに、銀行はお金が減らないから安心といわれるけど、最近では食品などの価格が上昇するインフレが起り、預金額の相対的な価値が下がってしまう現象も起きている。

これからお金を増やすためには貯蓄以外の方法も考える必要があるし、預け先の銀行が環境や社会に配慮した企業にお金を貸しているかどうかを見届けることも、SDGsに沿った良いお金の流れを考える上では大切になってきている。預金は「間接金融」といって、銀行が預金者のお金を間接的に第三者に貸すしくみなので、お金の流れが見えにくい。NPO団体が協力してまとめている「フェア・ファイナンス・ガイド・ジャパン」などを参考にしてみよう。

WORK

銀行の仕事について調べてわかったことを書き出そう

投資



お金を育てる方法として、これから勉強してほしいのが投資。日本人はリスクもある投資を「なんとなく怖い」と思っている人が多い。でも投資は、自分にとっても、社会にとっても、お金を活かす重要な使い道の一つなんだ。

考えてみよう!

投資って何？
知っていること、聞いたことを書き出そう

Answer:

お金を育てる投資には、不動産や投資信託などいろいろある。株式会社って聞いたことある？ 企業は新しく事業を始めたり、会社を大きくしたりするとき、たくさんお金がいる。そのお金を集めるために発行する株式も、投資の一つだよ。株を買った株主は経営に参加でき、もうけが出れば利益を分けてもらえる。

実際に投資を始めるのは先だから、今は将来性のある会社を見る目を養おう。SDGsの目標達成には常識をくつがえすアイデアが必要といわれるけど、あっと驚くようなビジネスモデルで社会変革を目指す若い起業家が増えている。そんな彼らを投資で応援できたら、自分のお金で世界を変えられるかもしれないね。

社会課題を解決する ベンチャー企業を応援しよう!

起業家

プラゴミ問題を解決するテクノロジーが実用化できそうです!

フードロスを大幅に削減するビジネスモデルを考えました!



がんばれ〜!

お〜!

期待してるぞ〜!

株主

短期でもうけを得ようとする行為は、投資でなく、投機と呼ぶよ

地球規模の問題が山積する今、社会課題の解決を第一に起業する社会的企業(ソーシャルエンタープライズ)が増えています。駆け出しの企業は資金調達を繰り返すことで事業規模をスケールアップすることができます



より多くの人を笑顔にするために



株価UP↑

株価は日々変わる

投資したお金は増える可能性もあるし、減る可能性もある。けど、価格の上下ばかり気にせず、将来性のある会社を長い目で応援していくことが大事だよ



株価DOWN↓

社会的企業の選別が難しければ、プロにまかせる「投資信託」も。複数の企業がパッケージになっていて少額から投資できる。社会的企業だけを集めた投資信託もあるよ

お願いします!

お預かりします。



気になる技術やサービス 調べてみよう!

ミドリムシ!?

「ミドリムシで世界を救う」ことを事業目標に掲げたバイオベンチャーがあるよ。ミドリムシは栄養豊富な藻類でいろんな活用法が考えられるんだ。

お肉じゃないお肉?

アメリカの会社がお肉の味と食感をそっくり再現した植物性タンパク質のバーガーを大ヒットさせた。ヒットの理由はヘルシーだから、だけじゃないよ。

7モの糸?

鉄より強く、ナイロンより伸縮性のあるクモの糸を参考に万能繊維を開発した会社がある。石油を使う繊維に比べてエコな点は?

ハエの力を借りる

イエバエの力を借りて世界の食糧危機とごみ問題を解決しようとしている会社があるよ。どんなシステムを実現した?

生産者を応援!

農業や化学肥料に頼らない生産者を応援する食材や食品の宅配サービス会社があるよ。どんなしくみで応援しているのかな?

おしっこの中の物質をキetchup

おしっこに含まれる細胞から出る1万分の1mmの物質をつかまえる装置の開発を進める会社があるよ。この装置が病気の早期発見に役立つのはなぜ?

WORK

上で紹介した技術やサービスを提供している企業を協力して探してみよう

ADVANCED WORK

共感したり、面白いと思った企業のアイデアを調べて発表し合おう

column

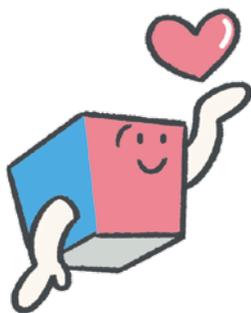
健康な地球あつてのビジネス



「健康な地球がなければ、株主もお客も、社員も存在しない」と言ったのはアウトドアメーカー、パタゴニアの創業者イヴオン・シュイナード。彼のような考え方が最近、投資の世界にも急速に広がっている。流れを引っ張るのはESG投資。E(環境)、S(社会)、G(企業統治)の英語の頭文字で、それぞれの持続可能性に配慮している企業ほど投資を受けやすいお金の流れができつつある。たとえ業績が右肩上がりでも、自然や資源を乱暴に利用していたり、労働者の賃金や働く環境にしわ寄せがいたりした結果であれば、地球もビジネスも長続きしないよね、というわけだ。見せかけだけの取り組みを“SDGsウォッシュ”と呼び、基準を厳しくする動きもある。

投資の情報は、各企業サイトのIR(企業の投資家向け広報)というページなどが参考になる。情報をわかりやすくオープンにしているかどうかもお手伝いのポイントになりそうだね。2022年度からは高校家庭科の授業に“資産形成”の視点が盛り込まれるようになったから、株式や投資信託など基本的な金融商品については学校でも学ぶことができるね。

寄付



良い社会を作るため、自らの意志でお金を贈ることを寄付という。経済行為ではないので、困っている人を支えたい、助けたいという思いが動機になる。赤い羽根共同募金などに寄付したことがあるかな？他に自分で寄付先を探したことはある？

考えてみよう！

寄付のイメージってどんな感じ？

Answer:

寄付白書2021によると、日本の個人寄付総額は1兆2126億円。寄付大国アメリカの約7分の1（GDP比）とまだ少ないけれど、東日本大震災以降9年ぶりに1兆円を超えた。寄付金を受け取り、困っている人を支援するのは企業ではなく、NPO／NGOなどの非営利組織や市民団体。寄付は安定した収入源を持たない非営利団体の重要な活動資金になるんだ。良い寄付ができると自分も幸せを感じるし、世界が広がるよ。最近は消費や投資に近い新しい寄付の形が増え、選択肢は広がっている。経済のサイクルが回らないところに回さなければいけないお金もある。SDGsを考える上でも大切なお金の使い方だね。

1000円の可能性を広げる 使い道を考えてみよう



例えば、1000円の寄付のできる支援を考えてみよう！

- ・マラリアの治療費 24 人分（アフリカなど）
- ・小学生 3 人の教科書代 1 年分（ネパール）
- ・子ども 1 人の 2 カ月分の食費（ルワンダ）
- ・コットン生産地の子ども 1 人の給食費 1 カ月分（インド）
- ・10㎡の地雷撤去費用（カンボジア）

思った以上に大きな支援になるんだね～

世界でお金の価値は違うからね

気持ちを
お金に託して

私たちが責任を持って
活用します

うれしい！
ありがとう！



日本国内にも支援を必要とする人はたくさんいるよ。1人ひとりの寄付額は少なくとも、たくさんの人の思いが集まれば大きなことができるんだ！

気になるkeyword 調べてみよう!

寄付付き商品 コズマーケティング

売り上げの一部を寄付にあてる商品が増えているね。消費者も気軽に寄付ができる。企業にはどんなメリットがある?

クラウドファンディング

共感した多くの人から少しずつお金を募って企画を実現させる方法だよ。高校生が地元の駅舎の修繕プロジェクトを実現した例も。

ふるさと納税

もともとは生まれ育った自治体に寄付する制度だった。寄付する側、される側ともに感謝の気持ちを大切にしているかな?

NPO法人と 認定NPO法人

どちらも非営利目的で社会貢献をしている組織だけど、両者には違いがある。どんな違いかな?

マッチングギフト

集めた寄付に企業が上乗せして寄付額を増やすしくみで、最近日本でも広まっている。みんなが知っている企業もやっているかな?

中間支援組織

NPOを支援するNPOといわれるよ。全国のNPO法人の数はコンビニの数と同じくらいなんだって!

WORK

これまでにどんな団体に寄付したことがあるかな?
思い出してみよう

ADVANCED WORK

活動に共感できる団体を探そう。
そして、グループで情報交換してみよう

column



寄付のはじめの一步

「どこに寄付すればいいのかわからない」、寄付に積極的にならない人からはそんな声が聞こえてくる。日本ファンドレイジング協会は国内の教育現場ではほとんど行われてこなかった寄付教育の出前授業を始めた。寄付とは何かに始まり、いくつかの候補団体から活動内容を聞き、グループ単位で話し合って寄付先を選んでもらう。アメリカでは大学でも広く浸透している授業だという。

新しい寄付の形として若い世代の利用が多いのが急成長中のクラウドファンディングだ。大手プラットフォームREADYFORが立ち上げた「新型コロナウイルス感染症:拡大防止活動基金」には約9億円のお金が集まった。通常寄付に見返りはないが、寄付型クラウドファンディングには支援額に応じた返礼品がつく場合も多く、ネットショッピングに近い楽しみもある。寄付先の見分けが難しい場合はNPOサポートセンターなど中間支援組織に相談してみよう。「医療支援」など希望のジャンルと金額を選ぶと寄付先の組み合わせを考えてくれるウェブサービス「solio」もある。

未来

FIELD WORK

学校の外で学びを深めて
アクションにつなげよう!

● まちを復興させた「腐るお金」?

SDGsでも重要課題になっているのが富の偏りだ。例えば、世界トップ10の大富豪の財産は、世界の最貧困層31億人の財産合計の6倍以上に匹敵するという。富(お金)が一部の人に集まる不公平な状況をなくすためには、ずっと持っていた方が利息がつくから得になる、というお金の特異な性質をまず変えるべきじゃないか? 20世紀初頭、ドイツの経済学者で思想家のシルビオ・ゲゼルは、保有すると価値が減る「腐るお金」を考えた。実際にオーストリア山間部のまちがゲゼルの思想を活かした「スタンプ紙幣」を採用している。毎月、額面1%分の印紙を買って貼りつけていかないと無効になるので、長く持つほど損になるお金だ。スタンプ紙幣がこぞって使われたことで地元の商店街は活気を取り戻した。失業者をほぼゼロにした地域通貨の成功例として語り継がれているよ。

地域限定で使われるこうしたお金を「地域通貨」と呼ぶ。このスタンプ紙幣にならった有効期限付きの地域通貨が日本各地にある。みんなのまちにもあるかな?



これが実際に
オーストリアで使われた
“スタンプ紙幣”(労働証明書)だよ。
右がスタンプ欄になっている。
今の地域通貨はデジタル通貨が
増えているよ!



ADVANCED WORK

地域通貨はみんなで作ることもできる!?
地域のお店の人とも話をしてみよう

最後に未来のお金を考えてみよう。世界でキャッシュレス化が進み、みんなが大人になる頃には現金はあまり見かけなくなるかもしれない。スマホからアクセスできるデジタル通貨は地域の小さな経済圏でも導入され始めた。お金はますます多様化していきそうだ。

未来のお金の
気になるkeyword 調べてみよう!

Fin Tech フィンテック

金融(Finance)と技術(Technology)を組み合わせた言葉だよ。例えば、スマホ一つでいろんな金融手続きができるようになった。他にどんな例がある?

キャッシュレス社会

モバイル決済はこれまで銀行口座を持ってなかった人たちの間で一気に普及した。格差解消につながった世界の金融サービスを探してみよう。

ファイナシャル・インクルージョン 金融包摂

「誰ひとり取り残さない」、SDGsの理念を金融界で進める動きだよ。誰もが金融サービスを受けられる社会を目指しているんだ。

ブロックチェーン

取引履歴(ブロック)を暗号技術によって鎖のようにつなげて記録する。未来社会を変える技術といわれるけど、どうしてかな?

暗号資産

仮想通貨から名前が変わった。世界中で同じ価値を持つネット上のお金で、有名なのは「ビットコイン」。実際のお金とどんな点が違う?

デジタルバンキング

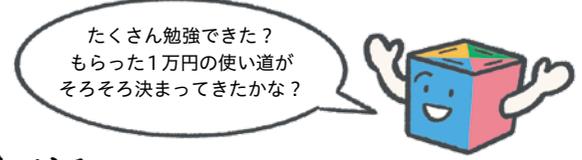
フィンテックにより、モバイルアプリなどで365日24時間利用できる新しいタイプの銀行サービスだよ。どんな世代に支持されているかな?

WORK

リアルなお金がなくなった時、お金を使わずに感謝や支援の気持ちを表す方法を考えてみよう

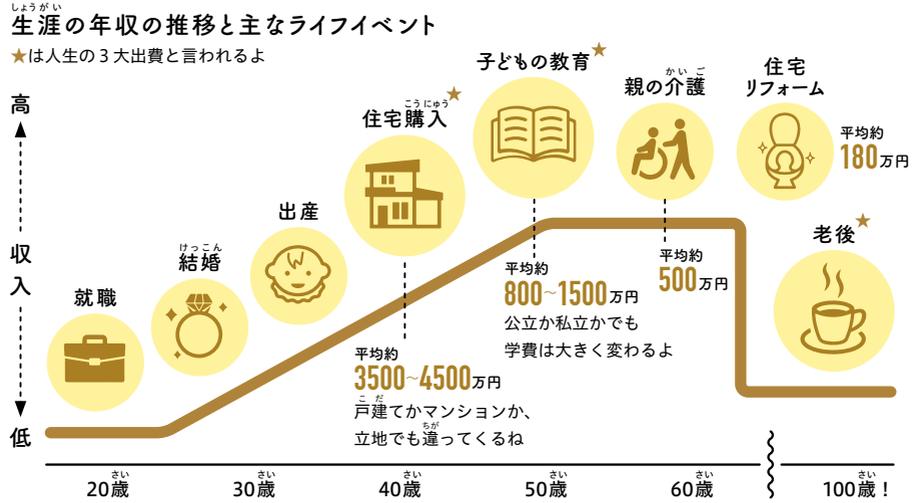
未来の自分を考える

「人生100年時代」といわれる。もしも100歳まで生きるとしたら、いつ、どのくらいのお金が必要になるのかな。ここでちょっと自分の未来も想像してみよう。



WORK

下のような図を描いて、自分の人生とお金の関係性を想像してみよう



上の図はモデルケースの一つと考えてね。今は働き方もライフイベントのとらえ方も多様になっているから、みんなが大人になる頃にはもっと人生とお金のいろんな関係が生まれてくるはずだね！



column

お金と幸福度は比例する？

アメリカの心理学者ダニエル・カーネマンによれば、「人の幸福度は年収800万円くらいまでは比例して増えるが、それ以上は収入が増えても幸福度は上昇しなくなる」という。お金と幸せは無限に比例するわけじゃないだね。

「ありがとう」でつながる

お金はよく体内の血液に例えられる。これまで見てきたように、ショッピングで支払ったお金も、銀行に預けたお金も、人から人へと流れ、その過程にかかわる様々な会社やそこで働く人たちの生活を支えている。血液の健康状態は命にかかわる。経済の良い循環を生み出して、みんなで世界の健康を保たなくてはいけないよね。信頼をベースにやりとりされるようになったお金は、もともと「ありがとう」の印。企業は社会や環境に十分配慮したものやサービスの提供を心がけ、消費者はそういう企業を選ぶ目を持ち、積極的に応援する。双方が「ありがとう」の気持ちでつながり合えば、お金はより生き生き働いてくれる。感謝や応援の気持ちを乗せたお金をいろんなところに届けよう！ お金の先にいる人が笑顔になれる温かな関係性を築いていこう。一人ひとりのお金の使い道が世界の未来に影響を与えていることをいつも忘れずにね。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



WORK

もう一度、4つ穴貯金箱に1万円を分けてみよう。
理由も考えてみよう

消費

円

理由:

貯蓄

円

理由:

投資

円

理由:

寄付

円

理由:

ADVANCED
WORK

グループ発表をしよう。最初の分け方と
考えが変わった点について話し合ってみよう

お金を未来を変える力に

SDGsの目標達成に向けて、世界はお金の流れを大きく見直そうとしている。

この冊子でも取り上げたエシカル消費やESG投資、
社会的企業などは、その動きを表す重要なキーワード。

環境への影響や働く人の人権など、

これまでお金に換算されてこなかったことに

誠実に向き合っているかどうかがお金の取引の大前提になりつつある。

SDGsが掲げる社会課題解決のためにはみんなの力が必要になる。

例えば、売る人、買う人、サービスする人、される人、
お金を貸す人、借りる人がそれぞれの立場で分断されず、
共感や応援の気持ちで寄り添っていくようなイメージだ。

経済が回らないところにお金を贈る寄付も大切なお金の使い道だったね。

お金はみんなの気持ちで、その働き方も変わる。

これからも未来を良くするお金の使い方を考え続けていこう。



Mission Complete!